

報告事項キ

平成24年度文部科学大臣優秀教員表彰について

平成24年度文部科学大臣優秀教員表彰について、別紙のとおり報告します。

平成25年2月12日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

平成24年度文部科学大臣優秀教員表彰について

高等学校課・小中学校課・特別支援教育課

1 表彰の趣旨

学校教育において教育実践等に顕著な成果を挙げた教員について、その功績を文部科学大臣が表彰するとともに広く周知し、教員の意欲及び資質能力の向上に資することを目的とする。

2 被表彰者及び選考理由（年齢は、平成24年4月1日現在）

学校名	職名	氏名（年齢）	選考理由
鳥取市立湖東中学校	養護教諭	たぶさともこ 田總 朋子 (52歳)	保健室経営において、日常の保健管理はもろんのこと、深い専門性と指導力により、不登校児童が固定化しないよう教員への助言・生徒への対応を的確に行っている。 また、鳥取県養護教諭部会長を歴任する等、後進の指導を含めた県内養護教諭の中心的存在として活躍している。
伯耆町立岸本中学校	教諭	まつばら たかし 松原 隆 (47歳)	日頃から、社会科における言語活動を充実させて生徒の思考力及び判断力を育む授業を展開し、教科を越えて関係者から高い評価を得ている。 また、鳥取県公立学校エキスパート教員として、学校内外での公開授業や実践発表を通じて、鳥取県社会科教育の研究推進に大きく貢献している。
鳥取県立鳥取東高等学校	教諭	ふくしま たくや 福島 卓也 (43歳)	英語教育に関する卓越した教科指導力で、生徒の学習意欲や学力を向上させる様々な授業の展開方法を率先して英語教員に公開するなど、鳥取県内はもとより、県外の英語教育の発展にも貢献している。
鳥取県立倉吉東高等学校	教諭	やまだ ともこ 山田 智子	高校生が現代社会の直面する諸問題をテーマとして、その解決法を提言する「国際高校生フォーラム」の実践を通じ、生徒の「主体性」と「生きる力」の育成に力を注ぐとともに、国内外の高校生との知的交流を通じて生徒の幅広い人間関係能力の向上に尽力し、生徒・保護者・地域から高い評価を得ている。
鳥取県立米子南高等学校	教諭	たけうち ひとし 竹内 等 (50歳)	調理実習における優れた教科指導力により、生徒に調理に関する基本的な知識や技術を習得させるとともに、和食、洋食、中華料理それぞれにおける高度な調理技術を習得させ、料理コンクール等において数多くの優秀な成績をあげた。また、調理師として必要な豊かな感性を身に付ける指導を行い、食文化の発展に貢献できる人材の育成に高い評価を得ている。
鳥取県立倉吉養護学校	教諭	かやはら とうこ 茅原 久子 (45歳)	知的障がい教育における高い専門性と指導力を有し、精力的な実践を続けている。平成23年度に鳥取県教育委員会より「エキスパート教員」に認定され、校内外で高い識見を活かした授業実践、研修会での明確な指導助言を行い、教職員の意識向上や若手教員の育成に貢献している。

3 表彰式

期 日 平成25年1月28日（月）

場 所 メルパルクホール（東京都港区芝公園2-5-20）

4 参考（被表彰者数）

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
平成24年度	—	2名	3名	1名	6名
平成23年度	—	3名	2名	1名	6名
平成22年度	1名	2名	2名	1名	6名